

報 告 事 項

新型インフルエンザへの対応について

平成21年5月11日

新型インフルエンザ感染への対応について

【概要】

- 寝屋川市府立高等学校国際交流連絡協議会主催の短期留学生訪問事業
 - ・ 期間:4/24(金)～5/8(金)
 - ・ 行き先:カナダ・オンタリオ州オークビル市内の3高校
 - ・ 人数:生徒30名、引率教員6名
- 成田空港到着後、生徒3名、引率教員1名が新型インフルエンザに感染
 - ※ 生徒27名、引率教員5名については、検疫法により成田市内のホテルで「停留」

【経緯】

- 成田空港到着後の検疫により生徒2名、教員1名の感染が判明(5/9 早朝)
 - 5/8(金) 成田空港到着(16時頃)
 - 厚生労働省より「新型インフルエンザが疑われる患者の発生」について連絡(21時頃)
 - ・ 生徒2名、教員1名に新型インフルエンザ感染の疑い
 - ・ 同行者33名(生徒28名、教員5名)は一時待機
 - 5/9(土) 厚生労働省より「新型インフルエンザに感染」との連絡(6時頃)
 - ・ 生徒2名・教員1名の感染が確認
 - ・ 同行者33名については10日間の「停留」措置
- 3名に加えて、新たに生徒1名の感染が確認(5/10 早朝)
 - 5/9(土) 厚生労働省より「新型インフルエンザが疑われる患者の発生」について連絡(21時頃)
 - ・ 新たに生徒7名について新型インフルエンザ感染の疑い
 - 5/10(日) 厚生労働省より「新型インフルエンザに感染」との連絡(6時頃)
 - ・ 生徒1名の感染を確認、その他6名については陰性

【教育委員会の対応】

- 教育長記者会見(計5回:5/9…7・10・12・16時、5/10…10時)
 - (「停留」等の生徒・教員の状況、教育委員会の対応等を説明)
- 教育委員会事務局職員1名を情報収集のため、現地(成田)へ派遣(5/9)
- 教育委員会事務局職員を各高校に、校長に対するサポート、保護者等の対応のため派遣(5/8)
- スクールカウンセラーを高校に派遣(5/10)
- 府立高校教頭1名を現地(成田)へ派遣(5/10)

平成21年5月9日
新型インフルエンザ対策推進本部
照会先:メディア班
(電話) 03(3595)3040
内線(8778、8779、8780)

報道関係者 各位

【第四報】

アメリカからの帰国便における新型インフルエンザ(インフルエンザA/H1N1)
が疑われる患者の発生について

5月8日(金)16時38分成田着の、NW(ノースウエスト航空)25便(CO6348、DL4851
共同運行便)(米国デトロイト→成田)に搭乗していた新型インフルエンザ(新型インフル
エンザウイルス、A/H1N1)が疑われる患者3名の検査結果について、国立感染症研究所より
検査結果の連絡がございましたので、お知らせいたします。

○ 検査結果 (国立感染症研究所)

A型	(+)
H1H1	(+)
H1H3	(-)
新型H1	(+)

このことから、当該疑われる患者3名は、新型インフルエンザの患者であることが確定しま
した。

患者に関する情報、一時的に待機をお願いしている方の情報、今後の対応は、以下のと
おりです。

1. 患者に関する情報

(1) 概要

患者A: 患者は大阪府在住の40代の日本人男性。4月24日(金)から5月7日(木)までカ
ナダのオークビルに滞在。6日(水)夜から、発熱(37℃)。風邪薬を服用。5月7日
(木)に、カナダのオークビルから米国のデトロイトに移動し、デトロイトを出発。5月
8日(金)に成田国際空港に帰国。簡易検査でインフルエンザAが陽性であった。
新型インフルエンザの疑い患者の発生として、成田空港検疫所から新型インフル
エンザ対策推進本部に連絡あり。

患者B: 患者は大阪府在住の10代の日本人男性。5日(火)夜から、発熱(38℃)。風邪
薬を服用。その他については患者Aに同じ。

患者C: 患者は大阪府在住の10代の日本人男性。6日(水)から、咳症状。その他につ
いては患者A、Bに同じ。

※ これら3名については、同一の学校行事に参加した者であり、学校名等については報道
に際して配慮してほしいとのお願いがあります。

(2) 疑い患者が搭乗していた飛行機の便名

5月8日 NW(ノースウエスト航空)25便(CO6348、DL4351 共同運行便)

(3) 患者の状況

患者A:5月8日の検疫時点において、咳、咽頭痛、筋肉痛、関節痛の症状がある。

体温は、38.6℃。

患者B:5月8日の検疫時点において、鼻汁、咳の症状がある。

体温は、36.6℃。

患者C:5月8日の検疫時点において、鼻汁、咳の症状がある。

体温は、37.1℃。

2. 一時的に待機をお願いしている方の情報

○ 宿泊施設に一時的に待機をお願いしている方は、以下のとおりです。

合計	49名
乗員	2名
乗客	47名
うち、学校関係者	33名(うち教師5名、生徒28名)
その他	14名

3. 今後の対応

○ 新型インフルエンザ(インフルエンザA/H1N1)の患者については、検疫法に基づき、千葉県成田市内の感染症指定医療機関の感染症病床に隔離いたしました。今後、適切な入院医療を提供いたします。

○ 宿泊施設に一時的に待機をお願いしている方については、検疫法に基づき、別の宿泊施設に移っていただき、新型インフルエンザに感染していないか確認するため、一定期間(到着時から10日間)停留していただきます。定期的に、医師が健康状況を確認し、発症する方がいた場合、適切に対応いたします。

○ 新型インフルエンザ(インフルエンザA/H1N1)の患者と同じ航空便に搭乗していた方で、停留の対象とならない方については、健康状態質問票に基づき連絡をとり、積極的な健康監視を、直ちに実施することとしております。



5/10 午前 6:10

Press Release

報道関係者 各位

平成21年5月10日
新型インフルエンザ対策推進本部
照会先:メディア班
(電話) 03(3595)3040
内線(8778、8779、8780)

【第二報】

5月8日 NW25 便の停留者における新型インフルエンザ(インフルエンザA/H1N1)が疑われる患者の発生について

5月8日 NW25便の停留者における新型インフルエンザ(インフルエンザ、A/H1N1)の疑いのある患者1名について国立感染症研究所からの検査結果報告がございましたので、以下の通りご報告いたします。

○検査結果 (国立感染症研究所)

A型 (+)	H1H1 (+)	H1H3 (-)	新型H1 (+)
--------	----------	----------	----------

このことから、当該疑いのある患者1名は、新型インフルエンザの患者であることが確定しました。

患者に関する情報、今後の対応は以下のとおりです。

1. 患者に関する情報

(1) 概要

患者: 患者は大阪府在住の10代の日本人男性。4月24日(金)から5月7日(木)までカナダのオークビルに滞在。5月7日(木)に、カナダのオークビルからデトロイトに移動し、デトロイトを出発。5月8日(金)に成田空港に帰国。5月9日(土)に新型インフルエンザに感染していると確定された患者の濃厚接触者として停留中であつた。その後、9日(土)午後から、発熱(38℃程度)があり、停留施設より千葉県内の陰圧病床を有する病院に搬送。

※この患者については、既に感染が確認されている3名と同一の学校行事に参加した者であり、学校名等については報道に際して配慮してほしいとのお願いがあります。

(2) 患者が搭乗していた飛行機の便名

5月8日 NW(ノースウエスト航空)25便(CO6348、DL4351共同運航便)

(3) 患者の状況

5月9日の午後の時点において、咳の症状や発熱(38℃程度)の症状がある。

2. 今後の対応

- 新型インフルエンザ(インフルエンザ A/H1N1)の患者については、検疫法に基づき、千葉県内の感染症指定医療機関の感染症病床に隔離いたしました。今後、適切な入院医療を提供いたします。